

綾波 俱樂部

COOL LABO
R D U L T B N Y





—黒の覚醒・該—





フツフツフツフツ
辛抱たまんねえや！







そおおらア
これで、

奥までスツポシ
だア~~~~ツッ!!



——どうしてこんな事に!?



私は鈴原君に会いたかっただけ。
彼がこのネルフ本部にいるのを信じて
危険な潜入を試みたのに…待っていたのは
悪魔のような人達の非道な洗礼と受け入れ難い
残酷な現実だった。



ヒヘヘッとうだ
初めての男の
味は〜!?

これが男と女の
愛の結合だぜ!





大事な秘弁とろを
バックリ開いて
旨そうにくわえ
込むじゃねえか！

もっと声を出して
ヨガリなア〜！



アッ!!

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ
アッ



ヒヒ…
たまん
ねえ！

やっば…
中坊の
処女は
絶品だぜ！



あ、悪…魔ツ！



フヘツッ…
悪魔だとよ
人類救済の
為の戦いをして
やってるネルフ
隊員様に向かっ
て……………!

ダメされる
てめえが
マヌケなん
じゃねえか!

バーカ



間抜けって
いやあ…
アイツも相当な
モンだったがな
~~~~~!



初陣で使徒に  
機体に乗っ取られ  
功績ひとつ残せ  
ずに……

犬・死・に・し・ち・ま・っ・た  
鈴原トウジって  
野郎もな〜ッ!





まったくくだ！  
そもそもあんな  
野郎を

エヴァのパイロットに  
しようつてのが間違い  
だったんだよ！

ハアツハハハ  
だったら勝手に  
信じてな！

いつかあの野郎  
ともこんな風に  
……



ウソ…よ  
信じないッ  
そんな話！

鈴原君が…  
死ぬ訳ないわ！！



楽しくセツクス  
できる日が

来るのを夢見てよ！









ごっささん♡

タツプリと

子宮に届けて  
やったぜ……!

ツ……



オイオイ……  
無茶を言う  
なよ青葉!



へへ……本当は  
あの鈴原つて  
野郎のチンポを

こうして啜え  
込みたかったん  
だろ……?!





足だけになっち  
まった跡原が  
どうやって  
S.E.Xすんだよ!?

アブノーマル  
すぎんぜ!



粉々に吹き飛んじまった  
全身は回収不可能  
だったんだとき……!

まったくこんな  
部位の処分を  
任されても

こっちはいい  
迷惑だぜ!





なん…だッ  
この揺れは!?



いつもより  
遥かにでけエじゃ  
ねえかア!!



……

いよいよ  
か……







——これでまた我々は……



——一步、先へ進む手段を手に入れる——

NEXT AYANAMI CLUB 6……



僕の部屋は奪われました。

# 奪われる。

九尾(108)  
kyuubi-108







なにっ?!  
何やってるの

ばさ

目え覚ましてんじや  
無いわよっ!  
馬鹿シンジっ!



わ、私だって...  
これくらい...  
なんて事ないん  
だからっ!

はみ

あつ...んっ  
...だめっ...

アスカあつー!!



うっ...  
変な汁出てきた...



あつ...  
あつ...

あつ

あつ





ちゅちゅ  
むぎゅ

こ、こんなの  
挿れるの……？

アスカはさあ  
やっぱ もう  
経験しちゃってるの？

外国って  
こういうの  
早いんでしょう？



と……  
当然じゃない！

や……  
やっぱ痛い？

放課後・無邪気なワイ談  
要らぬ見栄



え？



ん









アンタは黙って寝てればいいのっ！

だ、だめっ…

あめっ！



痛い  
痛あ〜〜〜いっ！

あめ  
あめ

こんなの無理！



やっば無理！

絶対無理っ！



あっ  
……あ……

あめ  
あめ



!!!





痛いっ

やめっ…

アッ…

あっ…あぐっ

…気持ちいい…  
気持ちいいよお…  
アスカ…

やっ  
やあああっ！

アッ  
アッ



だめ  
止めてえ！

動いちや…  
あっ…ああっ！！





咄

ひゃあ……あぁっ  
……やだあ  
馬鹿シラシラ……

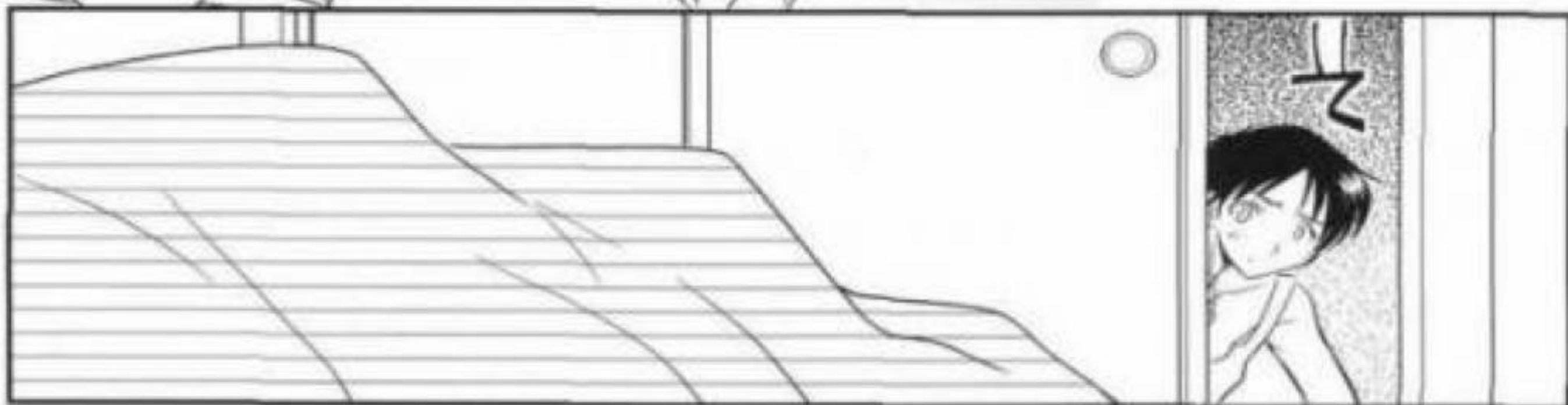
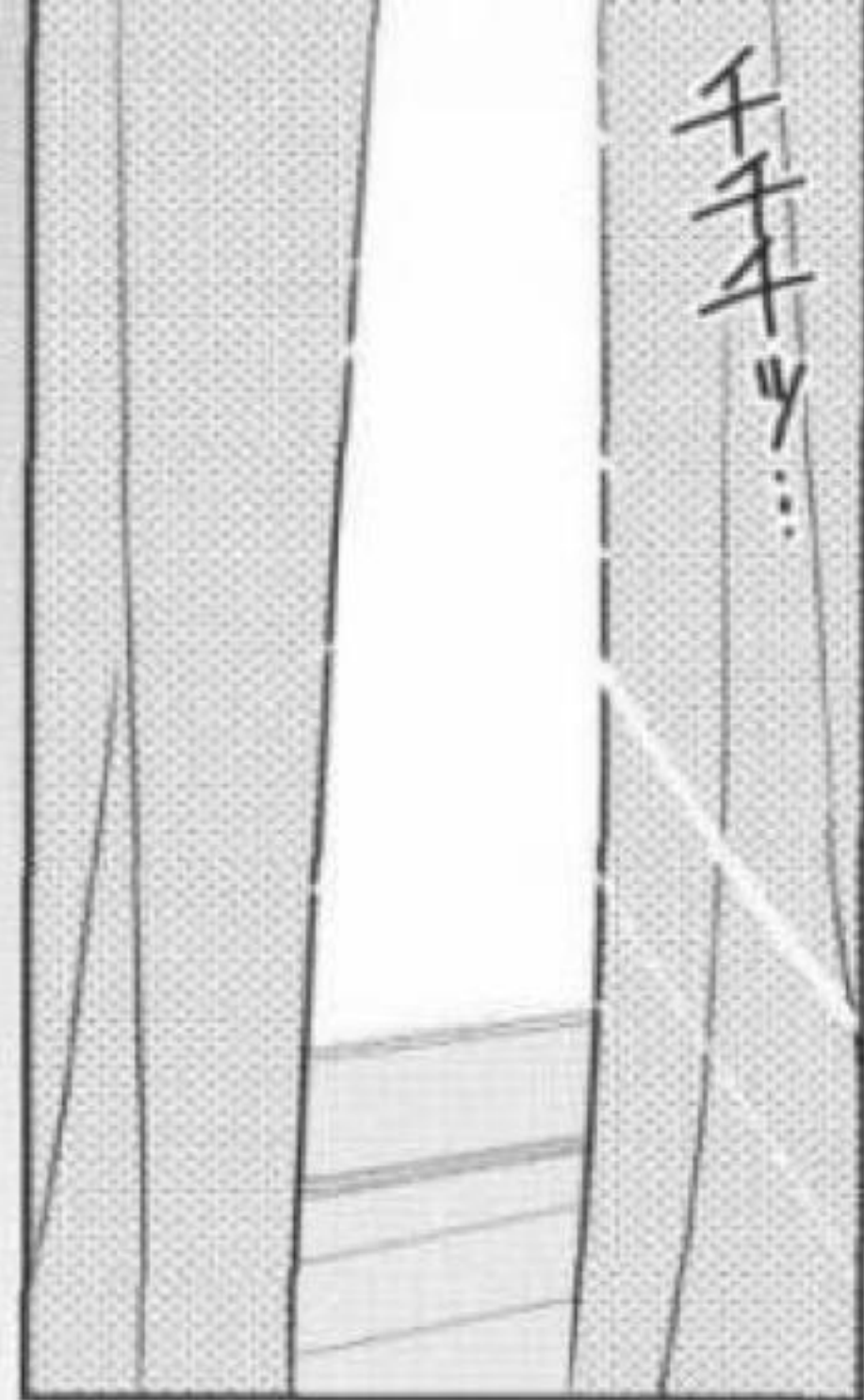
やっぱり  
こんなの  
厭あぁっ！

アスカの……中  
狭くって……  
俺もう……出さなきゃ……

アスカ  
アスカ  
アスカ

アスカ  
アスカ  
アスカ





おわり



COLLABO

M O N T R E A L

綾波俱樂部

COLLABO

M O N T R E A L

綾波俱樂部





だから  
三軒との

あんたたち  
日頃からなに  
してんのよ!!!

ヤッ  
アスカ

いいから  
まかせて







じやあ  
やさしく  
吸って  
あげる

いや  
噛まないで

キヤ

カリ

でもし  
成り行きとはいえ  
なんてあたしが  
っつんまでして  
やんなきゃ  
ならぬの？

いま  
いーか  
乗りかかった船  
最後まで  
めんどうみて  
あげるわ

あ

んヤ





あぁあ  
あぁあ

あぁあ  
あぁあ

おねがい...  
きょういじめなうた...

いじわる  
しなうた...





……いじめるなんて……

……そんなつもりない

たしかに  
あんたのことは  
人形みたいで  
キライだった  
けど



あたし  
三尉を好きになって  
変われたような  
気がするの  
もし  
三尉がいなかったら  
いまごろ押し潰されて  
壊れちゃってたかも  
しれない

アスカ!

だから  
わかるの

シンジを好きに  
なると あんたも  
変りはじめて  
るって……



あっ!



もう  
だれかが  
辛いおもい  
するのはイヤ

ファースト  
たとえそれが  
あんだでまよ



これは…

感じる…

アスカを…そして

三尉を…

アスカの  
思い

三尉の思い…

私は  
あの暗い部屋で  
ずっと一人で  
暮らしてきたけど…

私とちがう…  
どこか別の世界の私が  
この三尉に愛されて  
みたさめていく…



この私は  
三尉とは  
出会えなかった

だけど私は  
碓君と出会った…



この気持ち  
ありのままに  
碓君につたえ  
れば…

それで  
いいの…?



そうよ  
だから今は  
…ね

…レイ

はじめて…

私を  
そう呼んで  
くれたの



アスカ…

レイ…





感じる  
ままに  
感じれば  
いいの

心の壁を  
とりはらって  
この快楽に  
身をまかせて

他人と  
混じわる  
恐怖を  
とりはらうの





私いっ……

私…  
アスカ

な…  
なにがくる  
アスカカーッ

わかっているわ  
イキまじい  
アスカ

アスカアア









後日



ひとまずおわり



